

■ロシア：モスクワに 28 カ所の試験用 EV 充電スタンドを設置

ロシア経済紙（2012 年 5 月 15 日付）によると、モスクワ市および州の配電事業者であるモスクワ統合配電会社（MOESK）は、レヴォルタ社（充電スタンド運営会社）、ロリフ・インポルト社（三菱自動車販売代理店）などの企業とともにモスクワ市の支援を受け、電気自動車（EV）試験プロジェクト（MOESK-EV）を進めており、近々 28 カ所の充電スタンドからなる試験用施設を完成する。プロジェクトでは様々なタイプのスタンドを設置して、ロシアへの適合性が試される。EV の普及台数はロシア全国で 100 台程度であるが、プロジェクト参加企業は、EV への関心は爆発的に高まるとみている。充電スタンドは MOESK やパートナー企業の施設内に設けられ、2012 年 9 月末までは無料で利用できる。一方、レヴォルタ社は、このプロジェクトとは別に、年内にロシア各地約 500 カ所でスタンドの設置を計画、今後 3 年間で 2,000 カ所のスタンドの開設を希望している。また、2012 年 5 月末からは EV の輸入も開始する予定で、2012 年に約 100 台、2013 年に約 400 台の販売を見込んでいる。